第24回
横浜ベイサイドマリーナオープンヨットレース
【帆　走　指　示　書】

横浜ベイサイドマリーナオープンヨットレース実行委員会　事務局

〒236－0007　横浜市金沢区白帆1番地　横浜ベイサイドマリーナ内

TEL　045－776－7599　　FAX　045－776－7591

E-mail　ybm-oyr@ybmarina.com

24th Yokohama Bay Side Marina Open Yacht Race

第２４回横浜ベイサイドマリーナオープンヨットレース

【帆走指示書】

1. 適用規則

本レースは下記規則を適用する。

① セーリング競技規則2021-2024（以下、RRS）

② IRCクラス、IRC規則2021

③ 本レースレース公示および帆走指示書

2. 競技者への通告

競技者への通告は、大会本部（横浜ベイサイドマリーナセンターハウス）前に設置される公式掲示板および横浜ベイサイドマリーナホームページに掲示・掲載する。

3. 帆走指示書の変更

帆走指示書の変更は、公式掲示板および横浜ベイサイドマリーナホームページにスタート予定時刻の2時間前までに掲示・掲載する。

4. 出艇申告、帰着申告、変更・棄権等

①出艇申告は出艇・体調申告シートを10月16日（土）07：00～08：00までに提出（大会本部へ持参もしくはメールまたは FAX）する。

②IRCクラスは、フィニッシュ後「クラス旗」を大会本部に返却したことをもって帰着申告とする。

③オープンクラスは、フィニッシュ後「クラス旗」と「ペナントナンバー」を合わせて大会本部に返却したことをもって帰着申告とする。

④レース不参加の場合は、電話にて大会本部（045－776－7599）へ10月16日（土）午前9時までに通知しなければならない。

また、レース海面にてレースを途中棄権する場合は、必ず最寄の運営船にその旨を通知し、帰港後は速やかに大会本部へ通知し、帰着申告を行わなければならない。

5. 陸上信号

①陸上信号は、大会本部前のフラッグポールに掲げる。

②レース当日の天候等の状況によって、レースが延期及び中止される場合も陸上本部前のフラッグポールに指示される。

③AP旗が掲げられた場合は、「スタートは延期された。予告信号はAP旗降下後60分以降に発せられる」ことを意味する。

④横浜ベイサイドマリーナ以外から出港の競技艇は大会本部に電話で確認することを推奨する。

6. レースの予定

2021年10月16日（土）

10:55　IRCクラス　スタート予告信号（スタート予定時刻11:00）

11:05　オープンクラスA　スタート予告信号（スタート予定時刻11:10）

11:15　オープンクラスB　スタート予告信号（スタート予定時刻11:20）

15:00　全クラス　タイムリミット

18:00　レース結果の発表（予定）

横浜ベイサイドマリーナホームページに掲載する。

7. レース艇の識別

参加艇は「クラス旗」を掲示しなければならない。

●IRCクラス・・・・・・・・・・・・ホワイト旗

●オープンクラスA・・・・・・・ピンク旗

●オープンクラスB・・・・・・・イエロー旗

①それぞれのクラスの「クラス旗」とオープンクラス識別用の「ペナントナンバー」は、10月9日（土）以降に各参加艇宛に送付する。

②参加艇は決められた「クラス旗」をバックステイのデッキ面より1．5m以上、上方の目立つ位置に掲げなければならない。

③オープンクラス艇は「ペナントナンバー」をマストより前のライフラインに沿って、スターボードサイド、ポートサイドの両側にはっきり識別できるよう取り付けなければならない。ただし、船の構造上、マストより前に取り付けできない場合は、マストより後方のはっきり識別できる位置に取り付けること。これを怠った場合は順位がつかない場合がある。

④参加艇は「クラス旗」と「ペナントナンバー（オープンクラスのみ）」をレース終了後1時間以内に大会本部に返却しなければならない。これを怠った場合は失格となる場合もある。尚、外来艇で直接帰港するなどの場合には、必ず陸上本部に返却方法を伝えなければならない。

⑤「クラス旗」紛失の場合は500円、「ペナントナンバー」紛失の場合は1枚6，000円をレース委員会に支払うものとする。

8. レースエリア（別紙参照）

横浜ベイサイドマリーナ沖から八景沖にかけての水域とする。

9. レースコース（別紙参照）

①IRCクラス、オープンクラスA　コース

スタート → マーク1 → マーク2 → マーク3 → マーク1 → マーク2 →

→ マーク3 → ピンク色の円柱型マークと本部船との間をフィニッシュラインとする。

②オープンクラスB コース

スタート → マーク1 → マーク2 → マーク3 → ピンク色の円柱型マークと本部船との間をフィニッシュラインとする。

③マーク1・2・3は全クラス共用とし、ポートサイドに見て回航する。

④最初のスタート予告信号前に、本部船後部にて、マーク1へのおおよその距離とコンパス方位を掲示する。

10. マーク

①マーク1、2、3はオレンジ色三角すい型のインフレータブル式（高さ1．2m）を使用する。

②アウターマークは黄色複合型のインフレータブル式（高さ3．5m）を使用する。

③フィニッシュマークはピンク色円柱型のインフレータブル式（高さ1．8m）を使用する。

11. スタート

①スタート方法は、RRS26に従って行う。

②予告信号旗

●IRCクラス・・・・・・・・・・・・ホワイト旗

●オープンクラスA・・・・・・・ピンク旗

●オープンクラスB・・・・・・・イエロー旗

③スタートラインは、本部船のオレンジ旗を掲揚したポールと黄色複合型マークの間とし、適用するコースの最初のマークに対して、おおよそ直角に設定される。

④全クラスはスタート信号後、5分以内にスタートしなければならない。これに従わなかった艇は審問無しにDNSと記録される。

12. リコール

リコールについては、RRS29に従って行われる。また、いずれかのクラスのスタートがゼネラルリコールとなった場合、以降のスタートは、本帆走指示書（6.レースの予定）における時間差を継続して順次繰り下げて行う。

13. 運営船

全ての運営船には大会旗を掲げる。

14. スタート前のコース短縮

IRCクラス、オープンクラスA のスタート予告信号前に、本部船にS旗が掲揚された場合、IRCクラス、オープンクラスA のコースは下記の通りとする。

スタート → マーク1 → マーク2 → マーク3 → ピンク色の円柱型マークと本部船との間をフィニッシュラインとする。

15. スタート後のコース短縮

スタート後のコースの短縮は、RRS32に従って行われる。

※スタート後にコースの短縮を行った場合、運営船のS旗を掲揚したポールと最寄りの回航マークとの間をフィニッシュラインとする。尚、クラス別の場合は当該クラスのクラス旗を運営船に掲げる。

16. スタート後のコース変更

スタート後のコース変更は行わない。

17. フィニッシュ

全クラスのフィニッシュは、右舷に見る本部船または運営船のブルー旗を掲揚したポールと左舷に見るピンク色の円柱型マークとの間とする。

18. 失格に代わる罰則

レース中、RRS第2章の規則に違反した可能性のある艇は、RRS44．2の2回転のペナルティを履行することにより失格を免れる。

19. タイムリミット

タイムリミットは、全クラス１５時００分とする。１５時００分までにフィニッシュしなかった艇はDNFとして記録される。これはRRS35を変更するものである。

20. 抗議

①抗議はレース本部にある抗議書に記入し、各クラスのレース終了後60分以内にレース本部に提出しなければならない。

②抗議は、ほぼ受け付け順に審問される。

③抗議に関する通告は、審問の場所、時刻及び抗議の関係者を知らせるために、抗議締め切り後30分以内に公式掲示板および横浜ベイサイドマリーナホームページに掲示する。

④抗議の判決は、本レースにおけるプロテスト委員会の判決をもって最終とし、審問の再開は行わない。

21. レースの成立

各クラスにおいて、1 艇以上の正規フィニッシュ艇をもって成立とする。

22. 順位、賞

①IRCクラスの順位は、TCCに所要時間を掛けた修正時間に基づいて算出される。

②オープンクラスの順位は、横浜ベイサイドマリーナオープンヨットレースレーティングに基づいて算出される。

③算出された修正値が同じ場合、レーティング値の小さい方を上位とする。

④賞は、公示に示すとおり、各クラス1位、2位、3位、とび賞など多数を用意する。

23. 特別規定

本大会は下記の特別規定を設ける。

①海上では競技者はライフジャケットの着用を義務付ける。

②競技者は、レース中を問わず出港から帰港までの間、ゴミ、タバコの吸殻などを海上に投棄してはならない。

③レースエリアは運営船によって監視され、競技艇は一般船舶の航行による進路変更等の指示を受けた場合、速やかに従わなければならない。なお、この進路変更の指示にかかわる救済要求についてはプロテスト委員会は受け付けない。

④本船航路内へは絶対進入してはならない。

⑤競技者は、レースエリアへの行き来およびレース中を含め、他船舶等への見張りには十分に注意を払い、事故の無いように気を付けなければならない。レースエリア付近で十分に注意するポイントは下記の通りである。

●八景島沖生簀、福浦岸壁よりの海苔網、穴子の筒漁や蛸壺漁のブイなど

●根岸湾および八景島に出入りする船舶や漁労中の漁船や遊覧船など

⑥競技者は本レースが定める感染症対策規定を厳守しなければならない。

★大会本部（陸上）

横浜ベイサイドマリーナ㈱センターハウス内

電話　045－776－7599　　FAX　045－776－7591

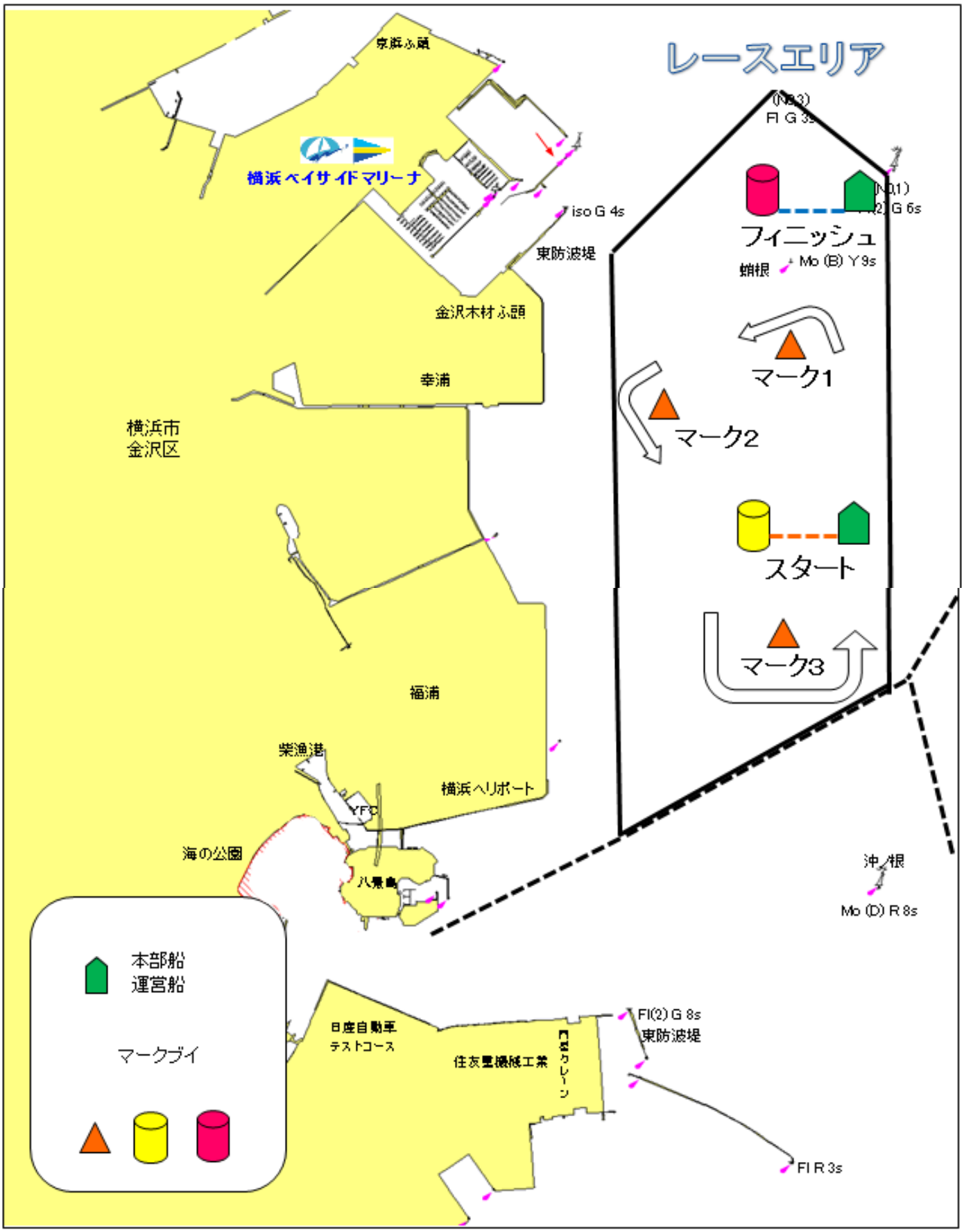
※大会本部はレース当日の AM　7:00 から開設されます。

★本部船（海上）

船舶電話　090－3024－4777　（ベイサイドフロンティア号）

※本部艇電話は運営で使用される為、非常時以外は使用しないでください。

第 24 回 横浜ベイサイドマリーナ オープンヨットレース コース図



※マークブイの位置は、当日の風向や風速により、上記位置と異なる場合があります。

IRO オープンクラスA: スタート → マーク1 → マーク2 → マーク3 → マーク1 → マーク2 → マーク3 → フィニッシュ

オープンクラスB:スタート → マーク1 → マーク2 → マーク3 → フィニッシュ

第 24 回大会

横浜ベイサイドマリーナオープンヨットレース

共同主催・後援・協力・協賛企業

【共同主催】

横浜ベイサイドマリーナオープンヨットレース実行委員会
JSAF加盟団体外洋東京湾
神奈川県セーリング連盟
横浜市ヨット連盟
横浜港ボート天国推進連絡協議会

【後　援】

横浜市　港湾局
横浜ベイサイドマリーナ株式会社

【協　力】

横浜海上保安部
横浜ベイサイドクラブ
横浜ベイサイドヨットクラブ
横浜ベイサイドマリーナヨットクラブ
横浜ベイサイドマリーナフィッシングクラブ
横浜ベイサイドマリーナボートクラブ
横浜ベイサイド・クルージングクラブ
藤木企業株式会社

【協　賛】

ダイナースクラブ
東亜建設工業株式会社
株式会社横浜シーサイドピア
株式会社ノースセイル・ジャパン
株式会社海王
株式会社イチ・サン・ゴイースト
ヤンマー舶用システム株式会社
中国塗料株式会社
フッドセイルメーカースジャパン株式会社
マリンサービス児嶋株式会社
ファーストマリーン株式会社
伊部株式会社（シナコバ）
スループジョンB
横浜ベイサイドマリーナ株式会社

（順不同）